

BUNTO

天満宮

九社宮



悠久の歴史と今が繋がる 上野天神祭

宮司 なお い きよし 直井 清 さん

TOPICS

悠久の歴史と今が繋がる 上野天神祭

人生の節目や祝事のご祈禱にと、日々の参拝で賑わい「お天神さん」の愛称で親しまれている上野東町鎮座「菅原神社」。今年は10月18日から20日に神幸祭が執り行われ、秋季例大祭は10月25日にご齋行されます。この度、宮司の直井清様にお話しを伺いました。

秋の上野天神祭は、関西秋の三大祭りの一つと言われています。ご祭神の菅原道真公そして九社神社のご祭神が年に一度、それぞれ大神輿にお遷りいただき町中を巡り氏子の皆様の暮らしぶりをご覧いただき、地域の平安と安寧を祈念する尊い祭りです。

お神輿を担ぐ掛け声の「わっしょい」には諸説あり「しあわせ、しあわせ」と繰り返すことから変化した声かけ、或いは「和を持って背負う」という意味があるとも言われており、その掛け声にも表れるように、皆の幸せを願い、氏子が背負って町中を練り廻るとも言われています。

この祭りの始まりにはご祭神に大神輿へお移りいただく神事、そして感謝の気持ちで以って神社へお戻り頂く神事が行われています。その



宮司 直井 清 さん

間の全ての祝詞や神事を、中心となって行うのが直井宮司です。「祭りは毎年のことですが、その年その年が初めてのつもりで取り組んでおり、その積み重ねが氏子の暮らしに密着していきます。氏子の皆様が熱い気持ちで参加し伝承し続けている祭りへ【神心と楽】神様と共に、非日常の一日を楽しませて頂きます」。

祭りの終わりに一人一人がお礼の心を捧げ、町中が感謝に包まれるひと時を想像し思いを馳せます。約400年続いてきた悠久の歴史と今が繋がる景色へ。

宮司は、朝すべてのお社にお参りした後、境内の清掃をされています。「神職は祭祀の厳修と気持ちよくお参りしてもらいたく、清浄を期すために全員で行います。それは私たち自身の心の整えの為でもあります」。

年に一度の上野天神祭だけでなく、数々の神事が年間行われています。例えば毎月、菅原大神の生まれた日でもある25日には朝8時半から月次祭が行われており、誰でも参加できます。そして365日いつの時も休みなく扉を開いており「皆様の代わりに地域の平安と氏子の安寧を祈る祝詞を奏上し、どのような日常でも心のよりどころであってほしいと思っています」。

「お天神さん」を中心に文化が発展してきた伊賀上野。今年も笛や太鼓が鳴り響く中、祭りを楽しむ方々で溢れ、次世代へ受け継がれていくことを願います。

(文) 広報事業委員 伊藤 尚美・写真 山口 貴史

クラシック コラム

「オーケストラライブラリアン」のお仕事

大阪交響楽団で楽譜係の仕事をするようになり、ようやく3年目です。

まだまだ熱く語れる立場ではないのですが、普段どんな業務をしているか、少しだけご紹介させていただきます。

私たちライブラリアンは、オーケストラの楽譜準備を担当しています。実際に公演が行われる数ヶ月前、プログラムの候補曲が挙がる頃から準備がスタートします。

7月の「クラシックのいろは」は全曲「エルガー」の楽曲で構成されたプログラムでした！アンコールも含めると全4曲、そのうち2曲の楽譜は楽団に所蔵がありましたが（いつも使っている）、安心して準備が出来る楽譜です）、もう2曲は新たに購入しました。購入した楽譜はライブラリアンの作業必須：ミスプリを直したり、ボーイング（弦楽器の弓順）を写したり、譜めくりしやすいう工夫して製本したり…。オーケストラで演奏している皆さんが安心して演奏できるよう、リハーサルが少しでも充実した時間となるよう、日々業務を行っています（とは言え、現場では楽団員の皆さんに助けていただく事ばかりなのですが…）。

12月の「クラシックのいろは Vol.2」も、着々と準備を進めています！

譜面台に並ぶ楽譜に、少しでも興味を持っていただくと嬉しいです。



大阪交響楽団
ライブラリアン
いし み 奈 都 江

人生乾杯

だんじり町と共に

平成16年、文化庁から「祭屋台等製作修理技術者」の認定を受けた。国指定重要無形民俗文化財である『上野天神祭のダンジリ行事』、そのだんじり修復を一手に引き受けることになる。田舎の大きな家からお茶室、お寺のお堂まで、腕一本で関わってきた木造建築のスペシャリストだ。だが、だんじりを触ることにしているのは、歴史と伝統、技術、そして町の人の想いを繋げていく仕事であるため、覚悟のいる大きな挑戦であったと振り返る。

ある町の解体修理を託された時、「一番大事なのは町の間から信頼してもらうこと。そういう仕事をして欲しい」長老から言われたその言葉を、いつも芯に置いていと教えてくれた。傷んだ箇所だけを取り換え、可能なものはそのまま修復することが文化財を触る絶対条件である。とにかく時間が掛かる、根気が要る、しながらか技術だけではあかんのやと。「赤子を育てるが如く愛情を込め、心を込めて向き合う。だんじりに喜んでもらえやな技術は継承していかれへんのや」。自身の思

いを続けた。

取材終盤、自前の法被に袖を通し、だんじり会館の展示室に入って行った。急に無口になり、鋭く、それでいて愛おしそうにだんじりを見上げる。キンとした空気。澤田さんが言葉を発するまで、そこだけ時間が止まっているようだった。「大病もしたけど、だんじりに関わらせてもらっていることで自分は生かされている。今日まで来れたことに感謝感謝や」。そう言って最後に手を合わせた。

細身の体ながらごつごつとした熟練の手、だんじりを触ることを許されたその手で、だんじり町の人たちと想いを共に、ユネスコ無形文化遺産を未来へ繋いでいく。大工歴56年、まだまだ現役続投中である。

(文) 広報事業委員 岡森 史枝

・写真 山口 貴史



だんじり会館にて

祭屋台等製作修理技術者
澤田 秀治 さん
(伊賀市上野桑町在住)

一筆啓上
ふるさとへ

伊賀七福神ランを開催しました

千葉大学教授 倉阪 秀史 さん (千葉市在住)

2024年7月13日(土)に、伊賀七福神ランを開催しました。伊賀市在住のランナー仲間である宇佐美展子さんから、市内七か所の寺院をめぐる「伊賀七福神巡り」が始まったという記事が送られてきたことがきっかけです。全長40kmのコースを作成し、ウルトラマラソンやジャーニーランを愛する仲間にはZoomを通じて声をかけたところ、富山、愛媛、東京、大阪、愛知、滋賀など全国から40人の参加者がありました。当日は、市内観光メインの約20kmのショートコースも用意しました。

とした鶴岡八幡宮の最初で最後の末社だということも知りました。「伊賀には来る機会がこれまでなかったけれども、伊賀の魅力にはまって、また来たいので、次回も開催してほしい」という参加者が多くいらっしゃいました。今年開催日は幸いあまり気温が上がりませんが、次回は、猛暑日になるリスクがない時期に開催したいと考えています。

(文・写真寄稿) 倉阪 秀史

わたしは、上野車坂町生まれで高校までこの町で過ごしましたが、コースを設定し、下見する過程でこれまで知らなかった伊賀の魅力に気が付きました。荒木から平田に抜ける伊賀街道の旧道は当時の面影を残しており街道マニアには垂涎のルートです。また、岡八幡宮が、源頼朝が全国に置こう



上野車坂町のくらすか風月堂にて。ランの途中、参加者と葛切りアイスで休憩。

『高校ウオツチング』

伊藤たかみ

中学3年になると忙しくなるので、2年生のうちから少しずつ志望校の見学に行っておいてください。息子が通う中学校の先生からも、塾の先生からも、そういわれてきた。見学先と感想をレポートするようにと、記入用紙までしっかり渡されたのである。うええ面倒だとは思ったが、これでも親だ、ちゃんとやろう……。

というわけで去年から、息子と一緒に志望校をあちこち見て回ってきたのだが、これが予想に反し面白くて、にわか高校ウォッチャーになってしまった。

住宅街の中にあるN校は、うわさどおり古かった。はつきりいってポロポロだが、それでもかなりの人気校だ。その理由は、ボランティアで学校案内をしてくれた女生徒たちを見ただけですぐにわかった。生徒がとにかく元気なのだ。その日は休日だったのだけれど、部活や自習、はたまた特に用もないのに顔を出してきたという子もいて、青春があちこちで花咲いているみたい。ただそのぶん、大学の現役合格率はやや少なめらしい。これはまあ仕方がないか。

一方で日校は生徒たちがみな大人しそうで、心なしか体つきも先ほどのN校よりひと回り小さい気がする。でも先生たちは大きくて元気そう。それがどういいう意味なのかはよくわからない

のだが、勉強にがつつり打ち込める環境はしっかりと整っていた。進学率も進学先もすごい。中学生の僕だったらきつと物怖じしたに違いないが、今ならぜひ入学したいところだ。勉強どつぶりという青春も、やってみればきつと楽しいと思う。高校にせよ大学にせよ、目的が何もないというのが実は一番怖いもの。ちなみに学校案内をして

伊藤たかみの

だいたい ええわさ



vol.32

1971年生 上野高校出身、早大卒 小説家
 「八月の路上に捨てた」(文藝春秋)で第135回芥川賞。
 「ぎぶそん」(ポプラ社、坪田譲治文学賞)など児童書も手がける。

くれた生徒たちは、「僕たちはこんな地味ですが、学校は本当に面白いんです」と謝っていた。そういう謙虚なところもいい。

最期にK校。この生徒たちは先生と仲がよさそうで、きつと風通しもいい学校なのだろう。ちょうど校舎が新しくなったばかりで、妻は設備のよさを褒めていたけれど、僕はむしろ旧校舎が気になった。やっぱり学校だつて街と同じで、無機質できれいすぎると面白くない場所になる。どこかのハコモノ公共施設みたいなのもある。むさ苦しいくらいのところこそ人は集まり、そこから面白いものが生まれるのだという信念(?)のもと、僕はよく目をこらして旧校舎を観察した。するとあるある、はがされたポスターのあとや、黒板に書かれたままの数学クイズなど、学生たちのエネルギーのあとがあちこちに残っていた。なるほどやっぱりいい学校なのだろう。

他にも片道2時間かかる遠い学校や、散歩の途中で寄った近所の学校など、お邪魔した学校はまだたくさんあるのだが、人気のあるところはみな個性的だった。いやほんと、僕が通いたいくらいだ。もし生まれ変わったら、ここでどんな学生生活を送ろうかと、ついつい妄想してしまう。応援団と風紀委員の兼務とか、マンガみたいなでちよつといいかもなあ。押忍!

10月12日は芭蕉さんの命日
 中秋の名月の夜
 芭蕉さんは
 月見の献立で
 お弟子さんを
 もてなしたそうです
 きょうも

月見の献立

- こんぺい
- きくらげ
- いんじん
- おふ
- ごぼう
- いものしめ
- などなど...

えと、「あげもの」とかは
 ないんでしょっつか?

グリオさん
 お口に
 あいません
 でしたかの?

いえ…あの…
 グリオは
 いものしめが…

いちばん好きで
 あります…

あひがひの田舎さん!

BUNTO EVENT INFORMATION

『演劇ワークショップ』参加者募集

演劇を通して表現力やコミュニケーション能力を高めてみませんか？参加者の中から希望される方は3月の演劇公演の一部に出演していただけます。初回ワークショップの参加のみでも構いません。まずは気軽に演劇体験で、演じる楽しさを体験しませんか！？

- 講師 たぐちちえこ(脚本家・演出家・俳優)
- 募集対象 【小学生の部】 【一般の部】中学生～40代
【50代以上の部】シニアの方大歓迎
- ※初回のWS 参加だけでも大歓迎
- 募集人数 各部20名
- 募集締切 10月20日(日)(23:59まで)
応募者多数の場合は抽選を行い、結果は10月25日(金)までにメールでご連絡いたします。
- 参加費 無料
- 会場 青山ホール(3/16のみ伊賀市文化会館)
- 稽古日時
- ①11月2日(土) 小学生の部 13:00～14:00、一般の部 14:15～16:15、50代以上の部 15:30～16:30
- ②2025年1月19日(日)小学生の部・一般の部・50代以上の部
ワークショップ 13:00～14:00 合同練習 14:00～15:00
- ③2月9日(日) 小学生の部・一般の部・50代以上の部



- ワークショップ 13:00～14:00 合同練習 14:00～16:00
- ④3月9日(日) 小学生の部・一般の部・50代以上の部
ワークショップ 13:00～14:00 合同練習 14:00～16:00
- ⑤3月16日(日) 小学生の部・一般の部・50代以上の部
ワークショップ 13:00～14:00 合同練習 14:00～17:00
- ⑥3月28日(金) 集合17:50 / 18:00～20:00(リハーサル)
- ⑦3月29日(土) 集合9:50 / 10:00～12:00(演技見直し)
1日目公演 14:00開演
- ⑧3月30日(日) 集合10:50 / 11:00～12:00(演技見直し)
2日目公演 14:00開演
- ◎初回のワークショップ終了後に演劇公演への出演等の最終確認をします。
- ◎3/29、30の演劇公演に出演希望者は、2回目以降の稽古の参加は必須です。
- 応募方法 Googleフォームから申込み



なるほど～クラシック

ロマン派音楽の楽しみ Vol.6
～ロマン派音楽の名曲に迫る～

「クラシックのいろは2024」をわかりやすく鑑賞するための無料レクチャー！この講座を受けると、より一層コンサートを楽しむこと間違いなし!!

Vol.27 ロマン派の壮大なスケールをたっぷり
～ワーグナーとブルックナーの魅力、ホルンという楽器～

- 日時 12月1日(日) 14:00～
※1時間程度
- 会場 伊賀市文化会館 多目的室
- 料金 無料(事前申し込み不要)
- 講師 鳥居 明夫
(伊賀コミュニティオーケストラ指揮者)



TOUCH THE STEINWAY

憧れのスタインウェイが弾ける

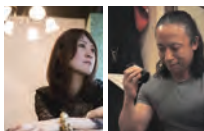
- 青山ホール 11月25日(月)
- 伊賀市文化会館 12月28日(土)
- 開催時間 青山ホール 14:00～21:00
伊賀市文化会館 10:00～17:00
- 演奏時間 30分
- 参加費 1枠500円 ※1枠2名まで
・青山ホールは2台のピアノ同時演奏も可能
- 参加費 1枠(60分)2,000円 ※1枠4名まで
- 募集人数 各14枠 ※先着順とし、定員になり次第締切
- 申込方法 10月12日(土)11:00から電話受付
- 青山ホール ☎52-1109(水曜休館)
- 伊賀市文化会館 ☎24-7015(最終火曜休館)
- ※受付初日は1回のお電話で2枠までの受付とします。
※音楽教室のレッスンや発表会としての利用はできません。
※申込者以外の演奏や舞台・客席への立ち入りはご遠慮ください。
※楽器等の持込みはご遠慮ください。



リラックスタイムコンサート Vol.3 Christmas Jazz Live

名張市出身のジャズボーカリスト井前人美さんによるジャズライブとクリスマスディナーでちょっぴり早いクリスマスを楽しみませんか？

- 日時 令和6年12月20日(金)
開場17:30 / ディナー 18:00～19:00 /
ライブ19:00～20:00
- 会場 ヒルホテルサンピア伊賀
グレルテラス
- 料金 5,000円(飲み物代別)
- 定員 60名
- チケット発売日 10月26日(土)
- 出演者 井前人美(ボーカル)
高野正明(ドラム)
畠山令(ベース)
筒井裕之(ギター)
- プログラム Let it snow
Grown up Christmas list
The Christmas song ほか



大人が楽しむワークショップ 2024

忙しい毎日に安らぎのひとときを…
自分だけの素敵な作品を作ってみませんか！？

- Vol.1 「しめ縄リース」
12月14日(土)、15日(日)
①9:30～11:30 ②13:30～15:30
■講師 中尾 知代美(koto-hana)
■参加費 2,500円
■定員 各回先着15名
- Vol.2 「アイシングクッキー」
12月21日(土)
①10:00～12:00 ②13:30～15:30
■講師 中林 彩
(JSAアイシングクッキー認定講師)
■参加費 2,000円
■定員 各回先着10名



※写真はイメージです。

- 対象者 中学生以上
- 会場 赤井家住宅
- 申込方法 11月24日(日)10:00から
専用申込フォームでの受付
- ※詳細はホームページまたはチラシをご覧ください。

BUNTO ART EXHIBITION

9.28 (土)
▼
10.27 (日)

10:00~17:00
(最終日 16:00)
火曜日休館
10/12・13
10:00~21:00

彫刻家 深田充夫展
The Earth Harmony 地球の調和
自然現象を彫刻・造形で表現してきた彫刻家深田充夫が、伊賀の史跡を舞台に、「地球の調和」をテーマに、人々の知的好奇心、アートへの理解、子供たちの想像力と美的感受性の育成につながるインスタレーション作品を様々な材質と表現方法で展示する
会場 史跡旧崇広堂・赤井家住宅
料金 入場無料 ※作品の販売は有料
■夜間特別開館【伊賀上野灯りの城下町開催期間】
10月12日(土)・13日(日) OPEN 10:00-21:00



10.31 (木)
▼
12.20 (金)

10:00~16:30
(入館は 16:00)
火曜日休館

伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎 秋の企画展
「浜辺の四季 ~ 稚月明が描く海 ~」
稚月明が少年時代を過ごした故郷 実報寺は愛媛県西条市の海に近いお寺で、浜には大きなカブトガニが生息していました。それゆえ海の作品にはなにかしらの故郷への思いが反映されているようです。夏の穏やかな海、冬の荒海、月夜、海にまつわる和歌や物語を描いた作品には、得意とした山河の清らかな理想郷のような作品とは違う大きな海原が広がっています。波と光りとそこにも有る人の暮らしをご覧ください。
会場 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
料金 一般300円(高校生以下無料)
■呈茶会「紅葉の茶室でお茶をいただく」(要申込)
11月17日(日)、23日(土)、24日(日) ①10:00~ ②11:00~ ③13:00~ ④14:00~
【定員】各回12名【呈茶代】400円(抹茶・お菓子)
【申込受付】10月12日(土) 10:00より青山ホール ☎0595-52-1109で受付
■近郊ハイキング「水辺の景色をたどる」(要申込)
12月1日(日) 13:00 伊賀市ミュージアム青山讃頌舎集合
【コース】伊賀市ミュージアム青山讃頌舎(展覧会見学)~青山羽根
~阿保頓宮~川上ダム(内部見学)~伊賀市ミュージアム青山讃頌舎
【定員】先着15名【参加費】300円(観覧券付、傷害保険料含む)
【持ち物】飲み物、雨具等
【申込受付】10月19日(土) 10:00より青山ホール ☎0595-52-1109で受付
※申込受付は、11/21(木) 17:00まで。
■ギャラリートーク「稚月明の故郷と海」(予約不要)
12月8日(日)、15日(日) 13:30~/参加無料(観覧料は必要)



「清光何れの處に無からん。」

「旭日」

11.21 (木)
▼
11.26 (火)

9:00~17:00
(最終日 16:00)

京都府南丹市×伊賀市観光文化連携事業
赤と黒「縁」 —南丹市工芸協会展×南丹市物産展—
戦国時代には丹波国黒井城の城主であった赤井家の当主は、明智光秀に攻められ落城し、京都に移り、その後藤堂高虎に召し抱えられたことにより、伊賀に屋敷を構え移り住んだと伝えられます。その古き「縁」をもとに、南丹市工芸協会の芸術作品と南丹市の物産を、武家屋敷赤井家住宅で展示販売する「観光×文化」の連携事業を開催する。
会場 赤井家住宅
料金 入場無料 ※作品の販売、物産販売等は有料
展示 南丹市工芸協会 9名の作家の工芸美術作品
物産 南丹市のお米や特産品の展示販売



BUNTO EVENT INFORMATION

ぶんとキッズアカデミー 目指せ!アーティスト Vol.3 黒板アートに挑戦!&すすきらな黒板アート展

モノづくりやアートって楽しい!ワクワク!ドキドキ!キミも未来のアーティスト!?
A4サイズの黒板にチョークで絵を描いてみよう!描いた作品はすすきらなさんの作品と一緒に旧小田小学校本館に展示するよ!
■日時 11月3日(日) 1回目10:00~11:00 2回目14:00~15:00
■会場 旧小田小学校本館(三重県伊賀市小田町141番地の1)
■講師 黒板アート作家 すずきらな(Twitter/Instagram:@ranas0803)
■参加料 1,000円 ■定員 各回10名 ■対象 小学生
■申込方法 お申込み、詳細は伊賀市文化都市協会のホームページをご覧ください。
■申込受付 10月20日(日)※応募者多数の場合は抽選。

展示:作家 すずきらな黒板アート展
■開催期間 11月6日(水)~17日(日)※火曜日休館
■時間 9:00~16:30
■入館料 一般300円、小学生以上高校生以下100円
附属イベント:『大きな黒板に自由に絵を描いてみよう!』
すすきらなさんのライブペイントも同時開催!
■開催日時 11月4日(月・休)10:00~16:30
■参加料 入館料のみ
■お申込み 不要 開催時間内に自由にお越しください。



旧小田小学校本館活用事業 なつかしき小学校の校旗、校舎、校歌 ~今、よみがえる思い出~

「なつかしき小学校の校旗、校舎、校歌」をテーマに伊賀市の平成から令和にかけて廃校、閉校になった校旗、校舎の写真、校歌の紹介、平成から令和の小学校統合の歴史をパネルで展示します。
■日時 12月4日(水)~2月22日(日)
9:00~16:30 ※火曜日休館
■会場 旧小田小学校本館
■参観料 一般300円
小学生以上高校生以下100円



ぶんと事務局職員募集 令和7年4月1日採用

文化芸術の振興や伝統文化の継承、事業の企画・実施、公共施設の運営・管理等に関する業務に経験のある方、または携わることに関心のある方で、自身の業務(職務)キャリアを活かし、将来的にはぶんと事務局の中核を担うポジションで活躍していただける方の応募をお待ちしています。

| | | |
|--------------|---|--|
| 募集職種 | 正規職員(キャリア採用) | |
| 採用予定数 | 1名程度 | |
| 試験日程 | 第1次試験 | 令和6年12月2日(月)~11日(水) WEB方式による能力検査及び適性検査 |
| | 第2次試験 | 令和7年1月19日(土)又は20日(月) 第1次試験合格者対象の作文審査及び集団又は個別面接 |
| 試験会場 | 最終選考 | 令和7年2月9日(土)又は10日(月) 第2次試験合格者対象の個別面接 |
| | 産学官連携地域産業創造センター 「ゆめテクノ伊賀」テクノホール | |
| 受付期間 | 令和6年10月10日(木)から11月15日(金) 午後6時まで(厳守) | |
| その他 | 応募条件や応募方法等の詳細については、募集要項をご確認ください。 募集要項等はぶんとホームページで閲覧及びダウンロードできるほか、伊賀市文化会館及び青山ホールで配付します。 | |



職員採用
特設ページ



ぶんと
ホームページ

問い合わせ (公財)伊賀市文化都市協会
事務局 総務課 TEL 22-0511 FAX 22-0512 URL <http://www.bunto.com>

BUNTO EVENT INFORMATION

第19回集まれ!グラウンドゴルフ仲間!BUNTO杯 参加者募集

- 日 時 11月14日(木) 開会式9:00~ ※少雨決行 予備日15日(金)
- 場 所 上野運動公園競技場 (伊賀市小田町467)
- 料 金 500円
- 定 員 900人 ※先着順。定員になり次第締切。
- 受付期間 10月1日(火)~10月31日(休)
- 申込方法 申込用紙にて受付いたしますので、下記の受付窓口へ参加費を添えてお申し込みください。
- 受付窓口 伊賀市文化会館・上野運動公園スポーツセンター・しらさぎ運動公園管理棟
※伊賀市グラウンドゴルフ協会会員の方は、できるだけ各地区の協会役員の方にお申込みください。



ノルディックウォーキング体験 参加者募集!

ノルディックウォーキングとは、両手に専用ポールを持って歩くウォーキングエクササイズ。ポールを使うことで、上半身の筋肉も使用する全身運動になり、高い運動効果が期待できます。インストラクターが歩き方やポールの使い方をレクチャーしますので、初めての方も安心してご参加ください。

- 日 時 11月20日(木) 10:30~12:00 (受付10:00~)
- 場 所 しらさぎ運動公園周辺 (伊賀市下友生3032番地) ※雨天時は多目的グラウンド内で開催
- 料 金 200円 ※ポールの貸出は無料
- 定 員 30名程度 ※先着順とし定員になり次第締切
- 受付申込 10月30日(水)10:00から TEL 24-1184で申込受付



すわったままで

- 日 毎週火曜日 10回コース
11月19日(火)~1月28日(火)
※12月31日休講
10:00~11:00(受付9:30~)
- 所 伊賀市民体育館 管理棟
- 料 5,000円 対 一般(16歳以上)
- 定 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講 井野 由美子 先生
- 受 10月15日(火)13:00から
TEL 24-1184で申込受付

トランポリズム®

- 日 毎週火曜日 10回コース
11月19日(火)~1月28日(火)
※12月31日休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所 しらさぎ運動公園 会議室
- 料 5,000円 対 中学生以上
- 定 20名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講 陶山 美佐 先生
- 受 10月19日(土)13:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

ラテン系フィットネスZUMBA

- 日 毎週木曜日 10回コース
11月21日(木)~1月30日(木)
※1月2日休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所 阿山B&G海洋センター
- 料 5,000円 対 中学生以上
- 定 40名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講 大財 まさみ 先生
- 受 10月19日(土)15:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で3名まで受付

夜しあわせヨガ

- 日 毎週金曜日 10回コース
11月22日(金)~1月31日(金)
※1月3日休講
19:30~20:30(受付19:00~)
- 所 伊賀市民体育館 管理棟
- 料 5,000円 対 中学生以上
- 定 25名 ※先着順。定員になり次第締切。
- 講 山中 倫子 先生
- 受 10月19日(土)14:00から
TEL 24-1184で申込受付
※1回のお電話で2名まで受付

日 日時 所 場所 料 料金 定 定員 講 講師 対 対象者 受 申込受付

編集後記

昨年1月画家の森公美さんが亡くなり、この9月に遺作展が開催された。先日陶芸家の谷本景さんが他界された。伊賀の尊敬すべき芸術家が亡くなっていくのはさびしい限りである。森公美さんは「山」をライフワークテーマに創作活動をされて来た。「私は伊賀の山が好きやねん。なぜなら特別高い山があるわけでもないけど、その山脈(やまなみ)の美しさは他にないもの」と語っていた。谷本景さんは伊賀焼の本質的な美を追求してきた。「伊賀の土はええでえー」と伊賀の風土をこよなく愛した。お二人ともふるさと伊賀に対する愛情に溢れていた。芭蕉さんも伊賀を離れて遠くにいってもふるさとへの想いを常に馳せていた。私たちが郷土への魅力を認識し、その素晴らしい文化を育んでいきたい。「ふるさとや 臍の緒に泣く 年の暮」芭蕉翁 (広報事業委員 池澤 基善)

BUNTO TICKET

10月13日(日) 開場 17:00 開演 17:30

室内楽の調べVol.3 ※開演時間が変更になりました。
～ロマン派の作曲家に思いを馳せて～

【出演者】 IGAオーケストラアンサンブルBUNTO
【ナビゲーター】 山本 健太
【プログラム】 プーランク/ピアノ、オーボエとファゴットのための三重奏曲
ベートーヴェン/ピアノ三重奏曲 第4番『街の歌』
麦調長調 Op.11 ほか

■会場 **青山ホール**

料 金 一般 1,500円・SaMaZaMa Club会員 1,300円
・高校生以下 500円 **自由** **発売中** ◆ teket

10月14日(月・祝) 開場 13:30 開演 14:00

ぶんとチャイルドクラシックプログラム
第2回 わんぱくキッズのクラシック探検隊

【出演者】 大阪交響楽団メンバーによるアンサンブル
青木 宏朗 (ホルン)、白水 大介 (トランペット)、
阿部竜之介 (トロンボーン)、谷口佳奈香 (ピアノ)、
山本かずみ (司会・うた)

■会場 **伊賀市文化会館**

料 金 大人 500円・子ども 100円
自由 **発売中** ◆ teket

11月9日(土) 開場 13:30 開演 14:00

10歳までに聴かせたいクラシック
一肌で感じるクラシック〜2024 第2回

【出演者】 大阪交響楽団アンサンブル
白水大介 (トランペット)・永嶺貴洋 (ヴァイオリン)・
西馬美奈子 (ヴァイオリン)・坂口雅秀 (ヴィオラ)・
金井悠 (チェロ)・渡戸由布子 (コントラバス)・
二塚裕美 (ピアノ)・山本かずみ (司会)

■会場 **伊賀市文化会館**

料 金 一般1,000円・小学生以下(3歳以上) 500円 **自由** **10/5(土) 発売** ◆ teket

11月16日(土) 開場 13:30 開演 14:00

bimonthly Concert Vol.46
2本のクラリネットが織りなすメロディ

【出演者】 石黒沙弥 (クラリネット) 西谷真規士 (クラリネット)
【プログラム】
オペラ「カルメン」より/ピゼー
Sonata for Two clarinets/プーランク
歌劇「ジャンニ・スキッキ」より「私のお父さん」/ブッチーニ ほか

■会場 **伊賀市文化会館 舞台上 特設ステージ**

料 金 1,000円 **自由** **発売中** ◆ teket

12月7日(土) 開場 14:15 開演 15:00

クラシックのいろは2024Vol.2
荘厳な角笛の響きに酔いしれる

【出演者】 指揮・ナビゲーター：寺岡 清高
管弦楽：大阪交響楽団

■会場 **伊賀市文化会館**

料 金 ■プレミアムシート 3,300円 **指定** **発売中** ◆ teket
■レギュラーシート 一般3,000円
/SaMaZaMa Club会員2,800円/高校生以下800円

電子チケット

teket の

購入サイトはこちらから



ホールこれから情報

校正時点での情報です。催しについては、それぞれの催しの主催者へお問い合わせください。

伊賀市文化会館

| 日付 | 催物名 | 入場料 | 主催/問合せ先 |
|-------------------|--|---|---|
| 10月 5日(土) 14:00 | 三重県内男女共同参画連携映画祭2024 「最高の人生の見つけ方」 | 無 料 ※事前申込必要 | 伊賀市男女共同参画センター ☎0595-22-9632 (正井) |
| 10月 6日(日) 13:30 | マンドリンアンサンブル セシリア 第32回定期演奏会 | 無 料 | マンドリンアンサンブル セシリア ☎090-5033-8729 (辻) |
| 10月13日(日) 14:30 | 伊賀コミュニティオーケストラ 第21回定期演奏会 | 一般 1,000円 高校生以下 500円 | 伊賀コミュニティオーケストラ事務局 igaoke.info@gmail.com (金子) |
| 11月 4日(月・祝) 13:30 | ワコーズ ミュージックホリデーコンサート vol.9 みんなで 吹奏楽 ア・ラ・カルト | 前売り 一般 1500円 高校生以下 300円 当日券 一般 2000円 高校生以下 1000円 | ミュージックガーデン ☎0595-66-1608 (米田) |
| 11月28日(木) 13:00 | 夢スター 春・秋 | PS席 8000円 SS席 6800円 | (株) 夢グループ ☎0570-064-724 |
| 11月30日(土) 13:00 | 2024伊賀市民文化祭 DANCE(ダンス) | 無 料 | 伊賀市民文化祭実行委員会 ☎0595-23-5719 (実行委員長 川口) ☎0595-22-9621 (文化振興課) |

青山ホール

| 日付 | 催物名 | 入場料 | 主催/問合せ先 |
|------------------------------------|---|---|--|
| 10月27日(日) 9:30 | 第42回 青山ふるさと芸能発表会 | 無 料 | 青山文化サークル連絡協議会 青山地域住民自治協議会 ☎0595-52-2000 (阿保地区市民センター) |
| 11月 4日(月・祝) 14:00 | プロフーモ〜4th〜 歌とピアノのコンサート〜芭蕉〜 | 一般 1,000円 高校生以下 500円 | プロフーモ ☎090-4085-0919 (豊田) ☎080-6927-2072 (中嶋) |
| 11月10日(日) 13:30 | BLUE ECHO 50周年 記念コンサート | 会員券 1,000円 | 青山文化サークル連絡協議会 BLUE ECHO ☎090-4861-8543 (魚住) |
| 11月16日(土)~18日(月) 9:00(18日12時まで) | 第58回青山ふるさと美術文化展覧会 | 無 料 | 青山老人クラブ連合会 青山文化サークル連絡協議会 青山地域住民自治協議会 ☎0595-52-2000(阿保地区市民センター) |
| 11月23日(土) 14:00 | 19th Concert in Aoyama フルートとオカリナによるコンサート | 無 料 | なかおかフルート&オカリナ教室 ☎090-2264-0358 |
| 11月24日(日) 14:00 | eimis Trio vol.1 ～飯田桐乃×溝口琴音×河内みくによるピアノトリオ～ | 一般 2,000円 中学生以下 1,500円 (当日各500円増) | eimis Trio kotonemizo.cello@gmail.com |

【お問い合わせ】 (公財)伊賀市文化都市協会 ☎0595(22)0511 Fax0595(22)0512 <http://www.bunto.com>

伊賀市文化会館 ☎0595(24)7015 青山ホール ☎0595(52)1109

次回の発行は2024年12月1日号になります。